

# おおさか元気広場通信

平成 29 年 11 月 15 日

平成 29 年 11 月 1 日に能勢町立能勢小学校のおおさか元気広場を訪問しました。

## 能勢町立能勢小学校に行ってきました

能勢町立能勢小学校は、町内の 6 つの小学校が統合※して、昨年度開校した学校です。校区が広いので、多くの児童がスクールバスを利用して通学しています。※ 1 校は一昨年度に統合



## 放課後子ども教室「アフタースクール」

能勢町では放課後子ども教室を「アフタースクール」という名称で行っています。毎週月曜日と金曜日に自主学習を行っているほか、地域の方が講師となって、ものづくり、硬式テニス、フラダンス、料理、卓

球、将棋、野外ゲーム等の体験学習を行っています。

## 塩野義製薬の出前プログラム



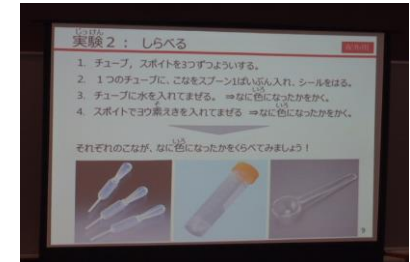
今回は、塩野義製薬株式会社の出前プログラム「薬を作っている研究者といっしょに実験をやってみよう」を実施しました。

うがい薬に、トウモロコシの粉、お米の粉、片栗粉の三つを混ぜ、どのようにうがい薬の色が変わるのかを調べます。



なんと、参加者全員に 1 セットずつ実験器具が用意されていました。

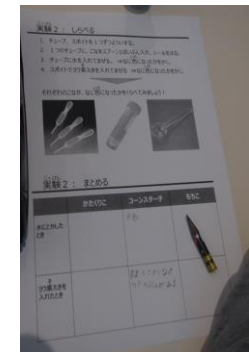
パワーポイントを使った説明の後、いよいよ実験開始です。1 年生から 6 年生まで協力して取り組みます。



スポイトやスプーンを使った実験では、高

学年のお兄ちゃんやお姉ちゃんに手伝ってもらいながら、低学年の子どもたちもがんばって取り組んでいました。

実験後は、ワークシートを記入します。ここでも高学年が大活躍。低学年の子どもたちを優しくサポートしていました。



最後に、講師の方から色が変わる仕組みの説明がありました。

そして「なんでこうなるのかなあ」ということから、いろんなことを調べていくことが研究者の仕事なんだよ」とお話いただきました。

